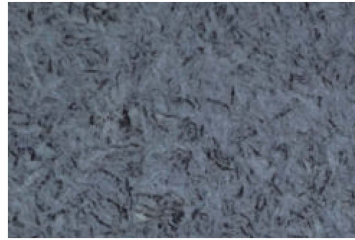
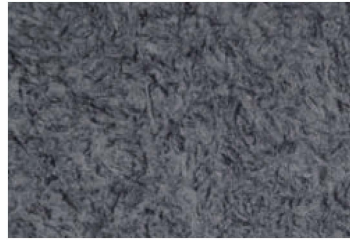


NURU DENIM

ヌルデニムの製品仕様



インディゴブルー



ユーズドブラック



ストーンウォッシュ

仕上げ面にデニム繊維のだまが残る場合がございます、ご了承ください。

製品の性質上、水がかかると柔らかくなり表情が変わってしまうため、水回りには施工しないで下さい。

インディゴブルー以外の2色には、専用の色粉が付属します。よく攪拌してから施工して下さい。

※印刷のため、実際の色味とは異なる場合があります。またロットによって多少の色の違いが発生する場合があります。実物サンプルをご確認の上ご注文下さい。

商品名 / 仕様	NURU DENIM (ヌルデニム) 1袋あたり約700g (2袋+コテガード1袋/箱)	施工可能面積	1袋あたり約3.3㎡
カラー	インディゴブルー/ユーズドブラック/ストーンウォッシュ		
認定	F☆☆☆☆ 不燃認証: NM-8575 準不燃認証: QM-9815		

※施工時には、施工マニュアルを順守して下さい。

※NURU DENIMの下地には専用下塗り材「コテガード」を使用して下さい。

ゼロエミッションへ「アップサイクル」を一步ずつ。
私たちの企業ポリシーです。

“ゼロエミッション”とは、産業に投入されるすべての資源を最終製品に活用するか、他の産業、生産工程の付加価値を持たせた資源として活用することをめざすものです。そうすることで、複数の産業において、すべての排出物や副産物を他の産業の資源として活用し、全体として如何なる形の排出物も産み出さない統合化された生産を行うことをいい、大きな意味言えば排出物ゼロを切り口に、資源循環型社会の構築を目指そうとする取り組みを指しています。

製造元日本エムテクス株式会社

〒154-0012
東京都世田谷区駒沢2-16-18 ロックダムコート3F



www.nmtecs.jp

お問い合わせ

NURU DENIM

工場から排出されるデニム端材をアップサイクルした佐官材



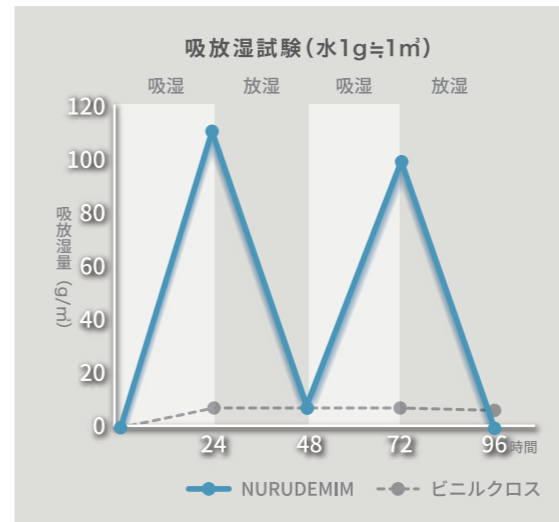


あらた
“改な価値”を“新たな価値に”

『NURU DENIM』は、国内のデニム工場から排出される端材の課題解決から生まれた製品です。日本国内では、工場から排出される洋服製造時の端材が、年間に約45000 tになります。この排出されるデニムの端材を粉碎し、左官材へアップサイクルしました。接着剤を使用していないため、古くなったら水をかけ再度練り直すと、また左官材としてよみがえります。排出される端材⇒アップサイクル⇒リユースというきれいな循環が可能な製品です。不燃認定、準不燃認定、F☆☆☆☆取得。住宅だけでなく、店舗や施設の内装にも安心してご使用いただけます。

「繊維壁」の復刻

繊維壁は、パルプや紙繊維、化学繊維などを糊で混ぜ水で練ったものを塗った壁材です。繊維壁は、高度成長期に「工期短縮」「コストダウン」「経年での表面の劣化」等の理由からクロスへと置き換わってきた歴史があります。しかし繊維壁の原料となる繊維は、洋服の製造過程で排出されるものを使用しており、その本質には環境配慮への想いがありました。私たちはこの想いに着目し、工場から出るデニムの端材をアップサイクルし、生活の中で発生するキズや穴もご自身で補修可能な、経年劣化にも強い繊維壁として『NURU DENIM』が誕生しました。また、機能面でも優れており繊維が余分な湿気を吸放湿し、一年を通じて快適な空間を作ります。



●試験方法
95mm厚×300mm角石膏ボード試験体各種を張り付けたものを、それぞれ2つつ作製し、建築仕上塗材 JISA6909 7.32 吸放湿性試験の試験方法に準じて行います。但し、4側面及びシーリングはエポキシ樹脂の代替として、防湿性アルミシーリングテープを用います。(水1g≒1㎡)



1部屋30㎡施工した場合
約3L(500mlペットボトル6本分)の湿気を吸収し快適な湿度を保ちます。

試験体	No.	試験体重量 (g) (23±2)°C、(45±5)%、48h 後	1回目 (90±5)% 測定後重量 (g)	1回目 (45±5)% 測定後重量 (g)	2回目 (90±5)% 測定後重量 (g)	2回目 (45±5)% 測定後重量 (g)	吸放湿量 (g/㎡)	
							個別	平均
NURU DENIM	1	682.9	692.1	683.8	692.0	683.9	93.9	101.2
	2	678.5	689.3	679.4	688.4	679.5	107.2	
	3	687.5	697.1	688.2	697.4	688.2	102.5	